

がんばれ！福島選手・山本選手

2012 ロンドンオリンピック 出場選手壮行会



7月27日から始まるロンドンオリンピックに出場する幕別町出身の福島千里選手（女子100M・200M）と、山本幸平選手（男子マウンテンバイク）の壮行会が、18日午後4時30分から百年記念ホールで開かれました。会場には町民ら約500人が詰めかけ、オリンピックでの活躍を願い、声援を送りました。壮行会には、福島選手と両親、山本選手はスケジュールが合わず参加できませんでしたが両親が出席しました。福島選手は「1本でも多く走れるように頑張り、子どもたちに夢を与えたい」と述べ、山本選手はビデオメッセージで「2度目のオリンピックなので、結果にこだわって走りたい」とロンドンでの快走を誓いました。



ホームページでは、福島選手・山本選手への「応援メッセージ」をお待ちしています！

役場を表敬訪問

壮行会前に福島千里選手と山本幸平選手の両親が役場を表敬訪問しました。福島選手は「目標としていたオリンピック出場を達成できたので、よかった」と話していました。

山本選手の両親は「世界のトップ選手が多く所属するチームに移籍し、切磋琢磨せつさくたくまする中で大きく成長したと思う。オリンピックで、結果が残せるよう頑張ってもらいたい」と話していました。両選手には、杉野菓子店から金メダルへの願いが込められた洋菓子が贈られました。



▲表敬訪問に訪れた山本選手のご両親

決意語る記者会見

たくさんさんの報道陣が集まった壮行会前の記者会見で福島選手は「4年前は出場が目標だったが、

今回は結果を残したい」と話していました。

一問一答

記者 2大会連続のオリンピック出場を決めた今の心境は。

福島選手 オリンピック出場を目標にしていたので、うれしい。

記者 前回のオリンピックから4年を経て、変化したことは。

福島選手 4年前は北京オリンピックに出場することが目標だったが、今回は結果を残したいと思っている。

記者 現在、2種目（100M・200M）の出場が決定しているが、どのように考えているか。

福島選手 2種目出場できることは素直にうれしい。

記者 オリンピック代表選考会を兼ねていた日本選手権の結果については。

福島選手（100M・200Mの代表という）最低限の目標はクリアできたと思う。

記者 幕別町民を始めとして、応援してくれる人たちへ一言メッセージを。



「北京オリンピックの悔しさを ロンドンでぶつけたい」

男子マウンテンバイクの山本選手は、今年から世界のトップ選手が多く所属するスペシャライズドレーシングチームへ移籍し、スイスに拠点を置いて練習しているため、壮行会では両親が代理で出席しました。

スイスで撮られた山本選手のビデオメッセージが壮行会で放映され、ロンドンオリンピックに対する強い思いを、次のように語っていました。

「4年前の北京オリンピックでは自分の走りができず、参加しただけで終わってしまった。

2度目のオリンピックとなる今回のロンドンでは、北京オリンピックで感じた悔しさや思いを全てぶつけ、ゴールした瞬間に出し切ったと感じれるような走りがしたい。

幕別町民の皆さんに勇気を与えられるような走りをしたいと思っていますので、応援をよろしくお願いします！」



▲記者の質問に笑顔で答える福島選手

福島選手 ロンドンオリンピックでは、1本でも多く走ることができるよう頑張る。

記者 4年間努力してきた、こんな走りを見てほしいというイメージがあれば…。

福島選手 イメージはないが、たくさん応援してもらえるように一生懸命走りたい。

記者 オリンピック出場を決めて、故郷の幕別に帰ってきた今の気持ちは。

福島選手 良い結果を報告できることはうれしい。あたたかく応援してくれるので、応援に答えられるようなタイムで走りたいと思う。

後輩から花束贈呈

壮行会では、多くの拍手の中、糠内獅子舞の先導により福島選手が入場しました。

母校の

帯広南商業高等学校のスケート部に所属するバンクーバー



▲高木さんから花束を受け取る福島選手

オリンピック代表の高木美帆さんから福島選手に、沖田道子教育委員長から山本選手の母、美智子さんにそれぞれ花束が贈られると、大きな歓声が上がっていました。

集まった人たちに対して、福島選手は「1本でも多く走りたい。幕別の子どもたちも夢を持って、オリンピックを目指してもらえたらうれしい」と話していました。花束を贈呈した高木さんは「先輩が納得いく走りをしてほしい」とエールを送っていました。

最後は、会場の全員で万歳三唱し、両選手を激励しました。